

様式4

プロポーザル方式における特定結果書

1 業務名 令和7年度基之助谷地すべり自動観測プラットフォーム構築業務
2 所属事務所 金沢河川国道事務所
3 方式 簡易公募型プロポーザル方式(提案書評価型)
4 技術提案書の提出要請日または選定通知日 令和7年2月27日
5 公示日 令和7年2月5日
6 特定通知日 令和7年4月10日

技術提案書提出者	特定の有無	特定されなかった理由
応用地質(株)	○	
日本工営(株)	×	貴社については、評価項目のうち、「業務の実施方針・実施フロー等」「評価テーマに関する技術提案」の的確性・実現性において、他社が優位であると判断したため、非特定とした。

(備考) 1 「特定されなかった理由」の欄には、非特定通知書と同様の内容を記載する。
2 「特定の有無」の欄には、特定された場合には「○」と記載し、特定されなかった場合には「×」と記載すること。
3 標準プロポーザルの場合は「3 公示日」は技術提案書の提出要請日を記載する。